

## 新設小学校大畔地域近隣説明会会議録

1 日 時 平成 30 年 3 月 4 日（日曜日）

開会 午後 1 時 30 分

閉会 午後 3 時 00 分

2 場 所 大畔自治会館

3 次第

(1) 開会

(2) 挨拶

(3) 自己紹介

(4) 計画説明

(5) 質疑

(6) 閉会

4 議事の内容

(開会 午後 1 時 30 分)

事務局（横山）

ただいまより、新設小学校説明会を開催します。

本日はお忙しい中、この説明会にご参加いただきまして、ありがとうございます。始めに、学校教育部長の小澤からご挨拶を申し上げます。

小澤部長

本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

本市は、平成 28 年 12 月に人口が 180,000 人に達し、本年 2 月には 185,000 人を超え、子育て世代を含め人口が急増している状況です。

そのような中、流山おおたかの森駅周辺では、平成 29 年 4 月に小山小学校の第 2 期増築校舎を供用開始させ、おおたかの森小中併設校では、本年 4 月供用開始を目指し校舎の増築工事が進められている状況です。

加えて、今後も人口が増加することが想定されていることから、平成 33 年 4 月開校を目指し、新設小学校を大畔地区に整備させていただきます。

大畔地域の皆様には、大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしく申し上げます。

私からのあいさつは以上とさせていただきます。

大塚室長

計画概要説明（別紙「計画概要説明」参照）

～質疑回答～

回答者：大塚  
室長

（別紙「質疑回答」参照）

～質疑回答終了～

事務局（横山）

これで、説明会を終了します。ありがとうございました。

（閉会 午後 3 時 00 分）

平成 30 年 3 月 4 日

新設小学校大畔地域説明会

「新設小学校大畔地域住民説明会」計画概要説明

平成 28 年 12 月の第 4 回定例会において、おおたかの森小学校と小山小学校の児童数急増に伴い、新設小学校の建設を計画していくことが必要であると示されました。教育委員会としましては、現在、平成 33 年度開校を目途に新設小学校の準備を進めているところです。

スクリーンをご覧ください。

はじめに「流山市の人口の推移、おおたかの森小学校及び小山小学校区の児童数の推移について」です。

ご覧いただいているのは、平成 2 年ごろからの流山おおたかの森駅周辺地区の航空写真になります。

平成 17 年 8 月 24 日に「つくばエクスプレス」が開通し、沿線区域では土地区画整理事業が施行され、宅地開発が進められています。流山おおたかの森駅を中心とした新市街地地区では、乗換駅としての利便性や緑豊かな環境等から、マンションや戸建て住宅等の建設が進み、道路が整備され、市外からの転入者が増加しています。とりわけ若い子育て世代の転入者が多く、児童・生徒数は急増している状

況にあります。

平成 17 年 4 月 1 日時点の流山市の人口は 150,910 人でしたが、平成 29 年 12 月 1 日時点の流山市の人口は 184,828 人となり、この 12 年間で約 3 万 4 千人の人口が転入及び出生等により増加しています。

平成 21 年度には、小山小学校が現在の場所に移転し、平成 27 年度には、おおたかの森小中学校が開校しました。そして、平成 33 年度を目途に新設小学校を計画しており、6 年ごとに児童のピークを迎えている状況です。

小山小学校は、おおたかの森駅東側の土地区画整理事業地区内の多くが通学区域になっており、つくばエクスプレス開通の平成 17 年度は、児童数 207 人、7 学級でしたが、平成 26 年度には、968 人、29 学級になり、児童数が急増しました。平成 26 年度以降も児童数の増加が見込まれたため、平成 27 年 4 月におおたかの森小中学校を開校いたしました。おおたかの森小中学校が開校した平成 27 年度は、児童数 663 人、20 学級でしたが、平成 28 年度には、児童数 820 人、26 学級、平成 29 年度は、児童数 948 人、30 (2) 学級となっております。

一方、おおたかの森小学校は、おおたかの森駅西側及び南側の土地区画整理事業地区内の多くが通学区域になっており、小山小学校が

平成 26 年度以降も児童数の増加が見込まれたため、平成 27 年 4 月におおたかの森小中学校として開校いたしました。開校時の平成 27 年度は、児童数 695 人、22 (1) 学級、平成 28 年度には、児童数 860 人、26 (2) 学級、平成 29 年度は、児童数 1, 064 人、32 (3) 学級となっております。

平成 29 年 4 月当初に算出した児童・生徒数推計及び想定値において、小山小学校は、平成 29 年度の児童数 948 人、30 (2) 学級、平成 32 年度は、児童数 1, 496 人、44 (2) 学級、平成 35 年度は、児童数 2, 110 人、60 (2) 学級、おおたかの森小学校は、平成 29 年度の児童数 1, 049 人、32 (3) 学級、平成 32 年度は、1, 755 人、51 (3) 学級、平成 35 年度は、2, 990 人、85 (3) 学級と算出しました。

教育委員会としましては、流山市の教育を推進するための教育課程の実施及び良質な教育環境を維持するため、学校規模をこれまでの国の認可の前例等から、概ね 48 学級としています。

次に「学校予定地の位置」についてです。

新設小学校の建設は、平成 33 年 4 月開校を目途に、大畔地区に予定しています。建設地については、土地区画整理事業地区内及び周辺地域で、新たな小学校を建設するための用地を検討した結果、必要面

積を確保することが可能で、事業費の考慮等、総合的に判断して、大畔地区を建設地と選定しました。

現在予定している学校建設の敷地形状はこのようになります。

次に、「計画概要」についてです。

主要用途：小学校

用地地域：市街化調整区域

建ぺい率：60%

容積率：200%

敷地面積：26,000平方メートル

予定学級数：47学級程度

予定施設：校舎棟、屋内運動場、プール、給食調理室、学童クラブ

延べ面積：約13,000平方メートル

最高高さ：17.5メートル

となります。

次に、「土地利用の考え方」です。

敷地西側は、埋蔵文化財エリアとなるため、建物ではなくグラウンドエリアを予定しています。東側に校舎棟等の建物を予定しています。構造は周辺環境と一体的となるように木を多く使った建物を計画しており、階数は、3階建てを予定しています。

今回の新設小学校の設計にあたり、設計業者を株式会社日本設計と契約を締結しました。

契約にあたっては、「木の学校づくり」が提案され、こちらは、その時の鳥瞰イメージです。

また、「木の学校づくり」については、市民参加型の意見交換会を4回及び小学生との意見交換会を2回実施し、了承されています。

次に「建設スケジュールについて」です。

平成33年4月開校に向けて、工事を平成31・32年度の2年間で行います。そのため、現在は設計業務を平成31年まで実施しています。設計にあたっては、基本計画、基本設計、実施設計をと進めていきます。本年3月には基本計画が完成します。

以上で新設小学校についての説明を終了します。

ありがとうございました。

新設小学校大規模土地開発構想説明会議事録

| 番号 | 質問内容   | ご回答  |
|----|--|--|
| 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会の開催時期が遅いのではないか。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会の開催時期が遅くなり、申し訳ありませんでした。学校用地が概ね確定してから説明会を開催しました。</li> </ul>  |
| 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校周辺道路の説明はありませんか。</li> <li>・学校用地により、地域道路が寸断されてしまう。学校建設は賛成するが、道路は残してほしい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校周辺道路につきましては、既存道路を拡幅する予定です。ほのぼの館入口から北千葉浄水場へ通り抜けできる道を整備します。</li> <li>・道路計画については、関係部局と協議をしていきます。</li> </ul>   |
| 3  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校予定地の北側で農業をしています。計画建物では日影になってしまいます。配置計画については、南側にしてほしい。畑に日影を落とさないでほしい。</li> <li>・建物計画が少しでも進んだら、すぐに説明するようにしてください。</li> <li>・造成工事の時期は、いちごの直売をしているので、12月～5月の連休までは工事車両が通らないようにしてください。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物計画については、具体的に決定していません。現在の図面は最大範囲での計画となっています。建物高さについても、15mぐらいに抑えたいと考えています。日影の影響が少ないようにしていきたいと考えています。</li> <li>・分かりました。</li> <li>・工事については、地域の方に配慮しながら進めていきます。詳細については、工事施工者が決まり次第相談させていただきます。</li> </ul> |
| 4  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・西初石小学校に通学している、通学路はどうなりますか。</li> <li>・小学生の遊びの時間や習い事の時間帯も配慮してください。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事車両はほのぼの館側が南側の道路から入る予定としています。</li> <li>・工事については、警備員を配置するなど配慮していきます。</li> </ul>  |
| 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大畔地域の生活道路の計画について、渋滞等どう考えていますか。環境が良くて家を購入した方もいる。大畔のまちづくりをどう考えていますか。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校周辺道路につきましては、既存道路を拡幅する予定です。ほのぼの館入口から北千葉浄水場へ通り抜けできる道を整備します。</li> <li>・道路計画については、関係部局と協議をしていきます。</li> </ul>   |
| 6  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の説明会の趣旨は何ですか。</li> <li>・道路整備と一緒に説明できるようにしてください。学校の西側に住んでいる方は生活道路の付け替えに関心がある。都市計画課も出席するべきではないか。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校建設の説明です。</li> <li>・流山市街づくり条例では、計画が具体的になる前に説明会を開催するようになっていきます。そのため、道路整備については、今後協議していきます。</li> </ul>   |
| 7  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会は何回開催する予定ですか。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて開催していきます。</li> </ul>   |
| 8  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問に答えられないのはどういうことですか。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・決まっていないことについては、答えられません。</li> </ul>   |
| 9  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路について、要望として持ち帰ってください。ほのぼの館入口が危険である上に歩道ができると聞いています。送迎の車が入るとさらに危険となる。車道は2車線になりますか。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・要望については、関係部局と協議します。道路整備については、現道を拡幅する予定としています。6m車道と3m歩道を計画しています。</li> </ul>   |
| 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの通学路及び安全対策はどうなっていますか。</li> <li>・南側道路は通学路になりますか。また、歩道橋を整備する予定はありますか。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路については、西初石のセブンイレブンの交差点から南側道路とほのぼの館入口の道路については、千葉県及び警察と協議及び今後の交通量を調査した上で決めていきます。歩道橋の整備も含めて協議していきます。</li> </ul>   |
| 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップの資料に送迎用ロータリースペースと記載がありますが何ですか。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップに関しては、地域の方、学校の先生、保護者等を対象としています。そこでの意見は否定せず持ち帰ることにしています。子どもが学校に車で来ることは想定していません。</li> </ul>   |

| 番号 | 質問内容  | ご回答  |
|----|---|--|
| 12 | ・大畔地域の都市計画についてどう考えていますか。固定資産税があがることも考えられる。教育委員会だけでは説明できないのではないかと。   | 大畔地域全体の都市計画については、検討していません。   |
| 13 | ・看板を設置した後の説明ではなく、説明会を開催してから看板を設置するべきではないか。<br>・学校用地についても、決定する前に大畔地域の住民に聞くべきではないか。<br>・小学校建設について、大畔地域の意見を聞くことはありますか。 | ・学校用地については、決定しています。<br>・建物計画のワークショップでは、自治会の代表や地区社会福祉協議会の代表の方々に参加いただき意見を聞いています。<br>・今回の説明会も意見を聞く場のひとつです。      |
| 14 | ・学校予定地の土地を借りているが、学校建設の話が知らなかった。地域への説明が足りないのではないかと。<br>・たたき台のプランが無いと意見を言うことができないのではないかと。                             | ・今回の説明会は、皆さんの意見を聞く場と考えています。教育委員会で解決できないことについては、関係部局と協議していきます。<br>・たたき台のプランを作成するための意見を聞き、基本設計に進んでいきたいと考えています。 |
| 15 | ・次回の説明会は周辺整備について、説明できるようにし、関係部署も出席するようにしてください。  | ・検討します。  |
| 16 | ・小学校敷地の形状が不整形ではないですか。整形の用地を探すべきではないかと。  | ・小学校の用地を変更することはありません。  |
| 17 | ・3月までに作成する基本計画とは何ですか。   | ・基本計画は、学校や学童クラブの規模や簡単な配置計画になります。   |
| 18 | ・新設中学校の場所はどこですか。  | ・具体的な場所は提示できません。   |
| 19 | ・新設中学校の候補地をいくつか提示できませんか。<br>・大畔地域には、近くに西初石小・中学校があります。新設小学校は距離が近くありませんか。   | ・決まっていないことは提示できません。<br>・支障のない範囲と考えています。  |
| 20 | ・スポーツフィールドやスクールバスの検討はしましたか。   | ・検討しました。   |
| 21 | ・校舎の配置はいつ決まりますか。  | ・校舎等の配置は基本設計で決めていきます。  |
| 22 | ・学校の近所に住んでいます。工事について、振動や井戸水が枯れることがあるのではないですか。   | ・工事着工前に説明をし、家屋調査等を実施します。   |
| 23 | ・ワークショップの参加者は誰ですか。  | ・通学区域の自治会、地区社会協議会、PTA、学校の先生です。   |
| 24 | ・地域開放は児童館ですか。   | ・地域開放は体育館等の学校施設を考えています。  |
| 25 | ・大畔地域は高齢者が多いので、早い段階で準備できるように計画を提示してください。子どもと高齢者が住みやすい街になるように考えてください。  | ・検討します。  |
| 26 | ・小学校建設に係る統括的な部署はありますか。  | ・流山市新設学校建設検討委員会があります。  |